

小規模校同士がマレットゴルフで交流



飯地小学校の児童が11月1日に申原小学校を訪れ、ふるさと交流会をしました。この2校は、市内の小規模校同士。学校の体育館で学校紹介をしたり、一緒にマレットゴルフを楽しんだりして親睦を深めました。

小学生や保存会が歌舞伎を公演



10月28日、東野小学校で東野歌舞伎公演を開催。東野小学校歌舞伎クラブや東野歌舞伎保存会などが3演目を披露しました。地元の6人が登場したお目見えだんまりには、会場から声援やおひねりが飛んでいました。

市の魅力を学ぶ「えな100検定」を初開催



市消防防災センターで11月3日、市の魅力を学ぶ「えな100検定」が初めて行われました。この検定には、市内外の10から84歳の34人が受験。1から3級の認定者には、認定証とバッジが贈られました。

園児の絵を展示した車両に乗って遠足



11月2日、武並保育園の園児80人が描いた絵が展示された明知鉄道の車両に乗って、明智町まで遠足。明智駅の車庫では、建物を見上げたり整備のための深い溝をのぞき込んだりしながら、熱心に見学していました。



人とまち
恵那の今を
お届けします



本通りでおかげまつりを初開催
岩村町で11月4日、「2012いわむら城下おかげまつり」が開催されました。昨年「産業祭」から「おかげまつり」に名称を変更。通算30回目の節目を迎えたことは、会場を古い町並みに移しました。この日は、爽やかな秋晴れの好天に恵まれ、約1万3000人が来場。坂道の町並みを年配の人が楽に移動できる無料電気バスや特産品の販売、子ども横町などの多彩な催しがあり、かつてないほどのにぎわいを見せました。

募集中

1月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真（なるべく1人で胸から上で顔全体が写っているもの）の裏に住所、氏名（ふりがな）、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名、30字以内のコメントを添えて、12月10日（月）までに申し込んでください。またケーブルテレビ放映の可否についてもご記入ください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292（住所不要）
企画課広報広聴係
☎26-2111（内線319）

おめでとう！
すてきな祐月。大きく
元気に育ってね。

達也さん・真理子さん

三郷町
西尾 祐月くん

おめでとう！
翔太郎の笑顔でみんな
幸せいっぱいだよ。

成広さん・友香さん

大井町
山口 翔太郎くん

祝一歳♡那奈ちゃん
マイルで家族みんな幸
せだよ！ありがとう。

武史さん・真弓さん

大井町
加藤 那奈美ちゃん

一歳おめでとう♡これ
からもいっぱい笑って
過ごそうね！！

匡昭さん・裕子さん

大井町
太田 知希くん

一歳おめでとう♡これ
からも元気にすくすく
育ってね！

博史さん・恵美さん

東野
有我 颯羽くん

☆祝一歳☆おじいちゃん
おばあちゃんいつも
ありがとう！！

政孝さん・英子さん

大井町
市川 陽登くん

HAPPY BIRTHDAY
えなの子笑顔！
12月生まれのお誕生日
おめでとう！

のんちゃん一歳おめで
と☆これから元気に
育ってね♡

智弘さん・ワンペンさん

長島町
柘植 希心ちゃん

わが家のアイドル琴美。
一歳おめでとう♡家族
みんな大好きだよ♡

伸治さん・美奈さん

飯地町
保母 琴美ちゃん

一歳おめでとう。草の
ように根強く育ってね。
家族みんなの宝だよ。

拓三さん・泉名さん

大井町
加藤 草玄くん

一歳おめでとう♡お兄
ちゃんに負けずたく
ましく育ってね。

直人さん・里奈さん

長島町
山本 泰都くん

はじめ大好き♡これか
らの成長を楽しみにし
ています。

基さん・夏紀さん

武並町
安江 一くん

わが家のアイドルれみ
♡お姉ちゃんたちと元
気に大きくなってる♡

博文さん・佳織さん

明智町
伊藤 連珠ちゃん

1歳に
なりました



ながいとしひと
永井 敏人さん
36歳

輝く
恵那人
98

明智町向町

HUMAN
WATCH



ぎふの味伝承名人に認定 五感で感じる料理を目指す

「好きな言葉は『一期一会』。出会いや出会った人を大切にしたい」と話す元花白温泉料理長の永井敏人さん。

永井さんは、8月に行われた「ぎふの味・伝承名人認定コンクール」で名人に認定された。予選を含めると7度目の挑戦。途中で諦めず、墮落することなく続けてきた。「普段の努力と辛抱が認められた」と喜ぶ。コンクールでは、名人に認定された他、横のつながりや互いに刺激し合える仲間ができた。

今回のコンクールは、県内産の淡水魚や野菜を使い、2時間半での調理が条件。永井さんの献立のテーマは「秋味」。アユやサツマ芋、稲穂、大根などを用いた前菜、マスとトウモロコシのわん物、ナス豆腐と飛騨牛の和風ローストビーフの先付を作った。子どものころ見た風景を思い出し、第一印象で秋が感じられ、自分が食べたおいしい料理を選択。五感で感じ、耳を澄ませば、まるで

音が聞こえてくるような料理を目指した。

料理の道へ進むことは、高校生のころから決めていた。実家がスーパリーを営んでいたこともあり、魚をさばくことができた。友達が遊びに来ると、簡単な料理を振る舞うこともあった。「おいしい」と言われると心地良く、人を喜ばせる仕事がしたいと思うようになった。

就職先は、自ら探し、日本料理店に住み込みで働いた。「親元を離れ、辛いことも多く何度も辞めようと思った。今まで続けてこられたのは、いろんな人の助けがあったから。皆さんのおかげです」と感謝する。

調理の温度や材料の大きさ、食材の持っている味、焼く、煮る、蒸す作業も追求し、こだわる。「自分の大切な人に食べてもらいたい」という思いで、料理を作っている。

永井さんは「後進の育成も使命」と話し「皆さんが、五感で楽しめる店をつくりたい」と夢を語る。

へボの巣 93個が出品、優勝は 6,510g



サンホールくしはらで11月3日、第19回全国へボの巣コンテストが開催され、多くの来場者でにぎわいました。これは自分の育てたへボ（クロスズメバチ）の巣の重量を競う催し。巣は93個出品、優勝は6,510gでした。

ごみからエコを考えた「えな環境フェア」



市市民会館で11月10日、えな環境フェア2012が開催され、約2,300人の来場者でにぎわいました。テーマは、「ごみを考えると恵那のエコが見えてくる」。普段出しているごみから環境を考える催しとなりました。

地域で支え合う「飯地移送サービス」



飯地コミセンで11月12日、外出支援事業「飯地移送サービス」の出発式が開催されました。今後は、ボランティアの運転手が、独居や高齢者世帯の方の自宅から町内の目的地までを無料で送迎します。

※コミセン＝コミュニティセンターの略

クライマーたちが笠置山に集結



笠置山にあるクライミングエリアで、3周年を記念した笠置山クライマーズフェス2012が11月3日と4日に開催されました。全国から参加した約200人は、催しを楽しんだり、岩登りをしたりして汗を流しました。

だんじりが大正村を駆け抜けた



11月4日に明智町で大正村かえでまつりが開催されました。この日は、岸和田（大阪府）の勇壮なだんじりが町の中を駆け抜けたり、体験コーナーやコンサートなどの催しが行われたりして、大勢の人が楽しめました。

園児が焼き芋でお年寄りと交流



11月7日、岩村保育園で園児と市老人クラブ連合会岩村支部とのふれあい交流会が行われました。遊戯室で園児の踊りなどで交流後、外で園児たちが苗植えや収穫したサツマ芋を焼き芋にして一緒に食べました。